

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第1区分

【発行日】平成25年11月21日(2013.11.21)

【公表番号】特表2011-517334(P2011-517334A)

【公表日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2011-022

【出願番号】特願2010-547630(P2010-547630)

【国際特許分類】

F 04 D 29/28 (2006.01)

F 04 D 29/02 (2006.01)

B 29 C 65/14 (2006.01)

F 04 D 29/60 (2006.01)

B 23 K 13/01 (2006.01)

【F I】

F 04 D 29/28 R

F 04 D 29/02

B 29 C 65/14

F 04 D 29/60 H

B 23 K 13/01

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年10月2日(2013.10.2)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ファンアセンブリであって、

実質的に平面の内径部分と及び実質的に円錐台の外径部分を含むバックプレートと、
ポリマー材料を含むとともに、前記バックプレートから延在する複数のブレードであつて、
それぞれのブレードが、前記バックプレートと反対の取付領域を画定し、前記取付領域が、後縁に隣接して位置付けられる溶接領域と、前記溶接領域と前縁に隣接して位置付けられる自由端との間に位置付けられる捕捉領域と、を含む、複数のブレードと、を備える、サブアセンブリと、

環状形状を有するとともにポリマー材料を含む本体部分と、前記本体部分における複数の開口部であって、前記複数のブレードの前記溶接領域が、前記本体部分における対応する開口部内に少なくとも部分的に位置決めされる複数の開口部と、前記本体部分と一体化されている複数の対の支持体であって、それぞれの対の支持体が前記本体部分を通る各々の前記開口部の対向する両側に沿って延在し、前記複数のブレードのそれぞれのブレードの捕捉領域が、対応する対の支持体間に位置付けられる、複数の対の支持体と、を備える、ファンシュラウドと、を備え、

溶接継手が、前記複数のブレードのそれぞれの前記溶接領域と前記ファンシュラウドとの間に形成され、前記溶接継手が、強磁性粒子を含有する、

ファンアセンブリ。

【請求項2】

前記サブアセンブリは、一体的に形成される、請求項1に記載のアセンブリ。

【請求項3】

前記サブアセンブリが、ポリマー材料を含み、射出成形プロセスで一体的に成形される、請求項2に記載のアセンブリ。

【請求項4】

ファンアセンブリであって、

バックプレートと、前記バックプレートから延在する複数のブレードであって、それぞれのブレードが、前記バックプレートと反対の取付領域を画定し、前記取付領域が、溶接領域及びそれぞれのブレードの前縁と後縁との間において前記溶接領域と隣接して配置される捕捉領域を含む、複数のブレードと、を備える、サブアセンブリと、

環状形状及び複数の開口を有する本体部分と、前記本体部分を通る各々の前記開口部の対向する両側に沿って延在する一対の支持体であって、前記複数のブレードの前記捕捉領域が、対応する対の支持体間に位置決めされる、一対の支持体と、を備える、ファンシュラウドと、

前記複数のブレードの前記溶接領域が、前記本体部分における対応する開口部内に少なくとも部分的に位置決めされ、

溶接継手が、前記複数のブレードのそれぞれの前記溶接領域と前記ファンシュラウドとの間に形成され、前記溶接継手は、強磁性粒子を含有し、前記ブレードのうちの少なくとも1つの前記捕捉領域が、溶接されていない、

ファンアセンブリ。

【請求項5】

前記ファンシュラウドの前記本体部分は、前記バックプレートと反対側から形成され、且つ前記本体部分を通る複数の前記開口部と接続された凹部を形成し、組立てられたときに、前記複数のブレードの前記溶接領域が、前記凹部内に延びる、請求項4に記載のアセンブリ。

【請求項6】

前記溶接継手は、それぞれの凹部内に形成される、請求項5に記載のアセンブリ。

【請求項7】

それぞれのブレードの前記捕捉領域は、前記それぞれの溶接領域から半径方向内向きに配置される、請求項4に記載のアセンブリ。

【請求項8】

前記バックプレートは、実質的に平面の内径部分および実質的に円錐台の外径部分を画定する、請求項4に記載のアセンブリ。

【請求項9】

前記サブアセンブリは、一体的に形成される、請求項4に記載のアセンブリ。

【請求項10】

前記サブアセンブリは、一体的に成形される、請求項4に記載のアセンブリ。

【請求項11】

前記捕捉領域は、前記溶接領域とそれぞれのブレードの自由端との間に位置付けられる、請求項4に記載のアセンブリ。

【請求項12】

前記捕捉領域は、前記溶接領域とそれぞれのブレードの自由端との間に位置付けられる、請求項1に記載のアセンブリ。